

# 第73回 梧桐会総会開催

## 5月9日(日) 於・大崎高校



第56号

平成22年4月1日発行  
発行所 梧桐会  
事務局・東京都大田区新浦田 渡部良彦方  
3-18-1-507  
TEL/FAX 03(3730)8117

編集人 渡部良彦  
発行人 川村英  
印刷所 (株) 進



梧桐会会長 川村 治

ご挨拶

「暑さ寒さも彼岸まで」とよく言われておりますが、今年の気候は四月になってからも寒暖の差が激しく、桜の花も驚くような天気が続いております。この頃になり、ようやく初夏の風が感じられるようになりましたが、梧桐会会員の皆様方には如何お過ごしでしょうか。日頃より同窓会の活動に對し深いご理解、ご協力



都立大崎高等学校長 小巻 明

ご挨拶

梧桐会の皆様、初めまして。本年四月一日付けで井上校長先生の後任として赴任いたしました。どうぞよろしくお願いいたします。どうぞよろしくお願いいたします。創立九十九年という都立高校屈指の歴史と伝統を誇る本校を預かることになり、身の引き締まる思いです。来年の十月二十九日(土)には、大井町駅前の『きゅりあん』を会場に百周年を祝う記念行事を催すことになっております。現在、同窓会とPTA、及び学校の三者の代表からなる「百周年実行委員会」で記念行事の準備を精力的に進めているところです。さて、本校の現状を見ますと、名門都立大崎高校の伝統に相応しいとはいえない

ご支援を賜っておりますことを厚く御礼申し上げます。平成二十二年三月には大崎高校の第六一回卒業式が行われ、今年も二二名の方々に梧桐会新会員として入会をして戴きました。同窓会「梧桐会」はご承知の通り、会員相互の親睦交流と、併せて母校発展に寄与する事を目的として昭和十二年に設立されて以来今年で七十三年を迎える事と成りました。同窓会の活動につきましては、第一に会報の発行が有りますが、梧桐会報は年一回の発行を目指し、事務局を中心として幹事の方々が忙しい仕事や学業の合間をぬって、掲載原稿の依頼やら特集記事の企画編集等に大変頑張ってもらっております。

い実態もあり、創立百年という大きな節目を期に、同窓生、保護者、地域住民等から広く意見を頂きながら今後の本校の進むべき方向性を早急に打ち出し、実践したいと考えています。この四月から、授業環境・生活環境の安定に向けて、「時を守り、場を清め、礼を正す」ことを生徒に訴え、その具現化に全校体制で取り組み始めています。また、今後も、子どもたち一人ひとりの進路実現を支援するためのキャリア教育の充実や学校生活に潤いを与える特別活動や部活動の充実などに努めて参ります。百年もの長きに亘り、社会に貢献してきた本校の歴史とこれを支えてきた先輩諸氏の努力に敬意を表するとともに、これを引き継ぐ後輩たちを逞しく育ていきたいと存じます。どうぞ梧桐会の皆様のお力添えをお願いいたします。

第二に総会の開催が有ります。今年も「五月九日(日)母の日」に、大崎高校内の食堂にて開催すべく、現在、副会長を中心として若い幹事の方々が準備を進めている処です。会員の皆様方にはぜひ、同級・同期・先輩・後輩の方をお誘い合わせのうえ、多数ご出席下さいますよう、心よりお待ちしております。このところ毎年ご寄付のお願いを致しており、誠に心苦しい事ではございますが、梧桐会の運営費用は新入会員から戴くお一人様七千円の終身会費と会員他の方々からのご寄付、総会の際の会費収入に依って賄われております。幹事会でも色々と知恵を出し合いながら、総会に掛ける費用や郵送料等の経

### 第73回 梧桐会総会

日	時	5月9日(日) 母の日
		12時30分(受付開始)
		13時~16時
会	費	2,000円(新卒者 無料)
		当日会場でお支払いください。
プログラム		会長の挨拶 校長の挨拶 会務報告 会計報告 その他

### 平成20年度卒業 梧桐会新幹事

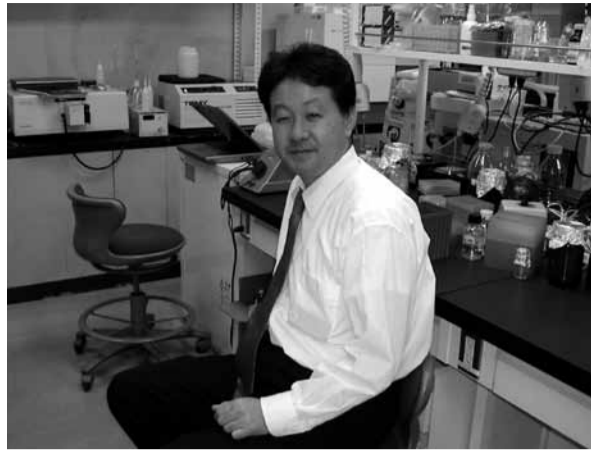
A組	浦野 美月	D組	勝井 讓司
B組	鈴木 樹里	E組	篠崎 琴葉
C組	高橋 裕太	F組	久保 尊明
	飯田 里奈		白石 愛里
	菅野 敬介		富樫 尊明
			白石 尊明
			香奈 尊明

費削減を計っておりますが、これ以上は幹事の方達の労務負担増ともなり、仲々厳しい財政状況と成っております。さて、大崎高校は平成二十三年に創立百周年を迎える事と成ります。昨年の九月に百周年を祝う実行委員会が、学校、PTA、同窓会を中心として立ち上がりまして、記念式典及び祝賀会の日程が左記のように決まりました。平成二十三年十月二十九日(土)JR大井町駅前の「きゅりあん」にて開催致します。同窓会と致しまして、大変記念すべき慶事ですので、周年行事の予算に付きましても出来る限りのご協力をしたいと考えております。



### 昨年の総会風景

# 医師になって、今思うこと



菊池 好晃 (昭和57年度卒)

卒業してから28年が経過しました。ずいぶん年数がたつたのだと今になって実感しています。しかし、

現在でも大崎高校で過ごした時のことは忘れていません。高校時代は医学部に進学することを希望していま

## 会員だより

# 近況報告



高橋 直樹 (昭和44年度卒)

長いもので奈良に住んでもう三十数年になります。最初の十年は、桜井市の吹き方ラス工場職人仕事、その後独立、明日香村に吹き方ラスの工房(明日香むらの吹き方ラス)をかまえて26年を超えました。

仕事は基本的に一人で作っています。グラス、鉢、花瓶、ランプ、ペーパーウ

エイト、動物スタンプ、など、製作しています。

今年も3月から、大阪のギャラリーで20年目の個展が始まります。大阪梅田阪神百貨店の個展が一番長く続いていて、今年で24年目になります。一年を通して10箇所くらいになりそうです。

吹き方ラスは、どうして

も春から夏にかけて、企画が多く入り忙しくなるのですが、今年5月に上海で10日間の個展が入ったので準備がたいへんです。ちょうど上海万博の始まる月なので、面白そうなのですが、5月はまるまるその準備に当てます。上海での個展は初めてなので、なれないこともあり、どうなるやら。

6月からは毎年の個展が入っていて忙しいです。8月には少し休みが取れそうです。それでも、秋からも仕事が入るようにと、この所ランプ類にも力を入れていきます。秋の夜長の灯り展何箇所かですつもりです。

10月には、南青山のギャラリーコンセプト21での個展もあります。今年で5回目になります。大森の実家に泊まり、東京の友達に会うのが楽しみです。

この年(58歳)になると、明日香村で、好きな吹き方

「桜さけば 雲もかがやき みどり新たに 風も薫れり」卒業アルバムを開いてみると懐かしい友や先生方の顔。つかの間ではありますが高橋生時代にタイムスリップしたような感覚を覚えました。卒業してから二十年が経過した今でも、楽しく充実した日々が思い出されます。

起こされます。

昭和六十二年に大崎に入学した私は、迷うことなく小学生の頃から続けてきた剣道を部活動として選びました。当時は格技棟を建設中で、しばらくの間は外での練習を行いました。そして完成後間もないピカピカの格技棟での初稽古は、部

員全員で喜びを分かち合ったものでした。放課後になると真っ先に向かった格技棟の凛とした空気は、何とも言えず清々しい気分させてくれて、とても印象に残っています。

クラスでは数学担当の鈴木幸雄先生に三年間担任していただき、良き友にも恵まれました。鈴木先生には卒業後も様々な面で私を支えて下さいました。また、苦しんでいるときに先生から頂いた言葉である「思い続けられれば願いは叶う」の精神は、今も心の支えとなっています。

平成三年三月に大崎を卒業して、帝京大学文学部国文学科に入学しました。国語科の教員を目指して就職

ることが出来ました。その後、東京大学医学部附属病院にて研修を行ない、東京大学医学部大学院に進学しました。医学博士を取得後、現在は企業の産業医をメインに活動しています。

企業ではメタボリックシンドロームが大きな問題のひとつになってきています。そもそも人間は狩猟民族でした。獲物が取れば食事にありつけるし、獲物がいないければ何日も食べられないという状況だったのではないかと推察しています。そこで、生き延びていくために進化しました。獲物にありつけた時は、余分な栄養を脂肪として蓄え、食事にありつけないときは、その脂肪を栄養に戻すというシステムを作り上げたのです。すなわち、脂肪は現代の冷蔵庫よりもずっと長時間保存でき、すぐにエネルギーとして使える、とても優れた貯蔵庫だった

のです。このシステムを人間は遺伝子というものを介して代々引き継いできたといわれています。現代、食物があふれ、食べたいときに好きなだけ食べられる時代には、皮肉な貯蔵庫となつてしまいました。何も考えずにカロリーを取り過ぎると脂肪としてどんどんたまり、最後には心筋梗塞や脳卒中など重大な病気になつてしまうのです。食べ過ぎには気をつけてください。

いろいろな問題に直面しても今の自分がいるのは、医師になりたいという気持ちを持ち続けていたからだと思えます。また、あきらめないことの大切さを感じています。そして、医療の現場にもっと多くの大崎高校出身の後輩ができて、いっしょに日本の医療がもっとよりの方向へ向かうように努力していきたいと思えます。

風薫るさわやかな季節となりました。梧桐会の皆様いかがお過ごしでしょうか。そして3Fクラスの皆さんお元気ですか。昨年夏、事務局の渡部先輩からぜひ原稿を...とお話を頂き、良い機会と思いペンを執りました。

卒業して31年。時間の早さを感じています。私たちの時代は三年間クラス替えもなく、担任である和栗先生の温かい眼差しの下、穏やかに過ごしてきたような気がします。一番の思い出は黎明祭での「お化け屋敷」です。なぜこの催しが決まったかは覚えていませんが、三年間ずっとお化け屋敷にこだわって、年々バージョンアップし、最終的には自分たちクラスの女子も泣か

せてしまつほどの迫力でした。とても懐かしい思い出です。

また、私は掃除当番が縁で(?)体育教官の先生方と親しくさせて頂きました。放課後、いろいろな話をしたり、宿題をみて頂いたり、弾力張りなワガママ娘にとても優しく接して下さいました。お父様のような平野先生、お姉様のような宮坂先生、お兄様のような高橋先生、矢作先生、藤田先生。卒業後もずっと年賀状での交流が続き、先生方は退職されましたが、新たな分野で活躍されている様子です。先生方には永遠に私の「先生」でいてほしいと強く願っています。

今年で結婚23年。東京から福岡へ大阪へ移り、大

# 回想 そして 近況

川口 (蓮沼) 優子 (昭和53年度卒)



職場の友人と (右が私) 花博記念公園鶴見緑地にて

阪では13年が過ぎました。転居当初は知り合いが一人もいませんでしたが、妊娠出産を機にママ友ができてその後幼稚園や小学校でのPTA活動を通じ、たくさんの方と知り合いました。これも子どもたちのおかげです。また、5年ほど前から近所のスーパーマーケットで仕事を始めました。昨秋に昇格し、店長の要請で二部を担当しています。

忙しい毎日ですが、信頼のおける上司と優しい先輩方に恵まれ楽しく仕事をしています。新部門でひとまわり上の方と運命の出会いがあり、(もちろん女性です)親しくしています。今は一緒に出掛けたり、仕事の後にお話したりと、二人とも学生時代に戻つたような気分です。「生涯の友人」として大切にしていきたいと思っています。

東京を離れて久しく、子どもたちはまた学生、私も仕事を持つているので、同窓会・クラス会はいつも出席できずとも残念です。

# 故郷

山本 忠克 (平成元年度卒)

月日は黎明祭の時期であり、応援団のダンスなど、大崎の伝統を引き継ぐ後輩達の力強い意志を感じ取る事ができました。貴重な経験ができた一週間でした。

大学卒業後、一度は企業に就職しましたが、教職への思いを断ち切ることができずに退職し、両親の故郷である群馬県にて教職の第一歩を踏み出しました。そして現在は群馬県公立学校教員として、吾妻郡の中学校に勤務しています。

一昨年、高校時代に住んでいた浦田を訪れる機会がありました。当時住んでいたアパートに行ってみると、工事の高い壁に囲われて取り壊しを待っている状態

でした。小学校入学の時に植えて兄弟のように親しんでいた桜の木も切られてしまつたことを知りました。大崎高校は近代的な建物となり旧校舎の面影はありませんが、青春の日々を過ごした格技棟では、剣道部の熱気溢れる掛け声は響いていることでしょう。

時代は変わり、自分を取り巻く環境も変わりました。しかし、私にとって東京は故郷であり、大崎は私の大切な母校であることに変わりはありません。

懐かしい青春時代を振り返るとともに、群馬の地から梧桐会員の皆様のご益々のご発展をお祈り申し上げます。



黒部ダムにて

# 哀 惜

宮本先生御逝去。平成二十一年十月二十四日、享年八十四歳。

先生は大正十四年生まれ。我々昭和三十三年卒の入学は昭和三十一年、当時先生は三十二歳であられた事になります。

生徒の話をお聴きにお聞き下さり、その者の生活・境遇まで、全てを知らされようとなさる御姿、また軽々には物事に動じない物静かな風貌からも、とても御歳三十二歳とは思えませんでした。宮沢賢治の「雨ニモ負ケズ」の中の「そんな人」がいつもダブります。先生の「御葉書」、力まず銜いのない水彩画・薄墨絵

先生そのものを感じ、大好きでした。絵画等の作品には、其の方の人となりがあるのを知ったのも、先生の御蔭です。

卒業して数年後、二十五六歳の頃か、同期の金子光良君、長谷川政行君と「老子」を読もうという事になり、読書会をつくり、先生にも御参加を願ひ、何年か続けました。その折、先生から読書会なる物はせいぜい数回続けばよい方で、君達は「よくやった」と御褒めの御言葉を頂きました。

とは言え、我々の読書会は元々が酔友会という酔っぱらいの会から派生したもので、常に酒付きという楽し



昭和31年(32歳) 社会科見学 村山貯水池にて

## 宮本哲夫先生ご逝去

突然の訃報に高校の頃の思い出が頭の中を駆け巡りました。われわれの同期会には欠かさず出席下さいました。グラス片手に我々と和やかに懇談されていたあの先生の姿が思い出されま

す。先生は、冬でもワイシャツ姿で袖をたくし上げて授業をされていました。その先生のお元氣にあやかるように、我々も歳にも拘わらず大崎高校を卒業した頃の気持ちのまま突っ走って来ました。

しかし、我々も寄る年波皆オッサンやオバサンに



昭和31年 村山貯水池にて

- 杉野先生 (D組女子)
- 高橋先生 (C組女子)
- 浜田先生 (F組女子)
- 渡辺さん (事務職)
- 宮本先生 (A組男子)
- 大木先生 (E組女子)
- 岩井先生 (B組男子)

い会だったのです。飲んだり、読んだり、その延長戦で東京湾のハゼ釣り、コチ釣り、鎌倉散策と酒付きの遊樂に先生と御一緒させて頂いた事は、私達には先生の人なりをごく自然に御教示頂けた無上な有難い日々でした。

昭和三十一年に先生であられた方々は、概ね心深くあたたかく落ち着いた方々が多い様に拝察致します。少年期・青年期が戦争中であり、終戦という大変革に遭遇し、価値観の置換、欠乏の中の社会観・国家観と、否応なく自己との葛藤をくぐってこられた方々だからなのでしょう。先生方皆様心やさしく職務に正

面から取り組む生真面目な方々ばかりでした。三年生四クラスを御担任下さった男性の先生は全て鬼籍に入られました。浜田先生、岩井先生、大木先生、宮本先生です。

私共生徒も焼け跡生活の体験者「ないないづくしの思いやり」が根底にある心からの友達です。そんな私共昭和三十三年卒「昭和

十五、六年生まれ」も古希を迎え、その記念にと、昨年平成二十一年春には修学旅行の再現を行い、男女四十名程で宮島・京都と素敵な時間を過ごしました。送迎のバスでは乗った途端に「桜さげば」と満開の桜の中で校歌が流れ、感激も色々と。

今年平成二十二年春は、我々が入学した時の木造の校門(酒井雅楽頭邸)三井邸・大崎高校、当時はボロボロでこわれる寸前だった様に記憶していますが、この門を誰か言い出したのか「青春の門」と名付け、青春の門訪問ツアー(山中湖一泊)を四十名程で行います。

# 同期会のご報告

生駒 勇美 (昭和41年度卒)

昭和41年度の卒業生では、毎年5月に行われる梧桐会の総会以外に同期会を開催して旧交を温めています。今回は昨年10月25日(日)に開催しました。小田原での有志同期会の内容をご紹介します。

昨年の梧桐会総会時に秋の同期会開催についてアンケートした結果、アカデミックな内容を希望される方が多かったため、「小田原の歴史と文化の見学会」を行なうことになりました。当日の前半は生憎の天気でしたが、後半には雨も上がり、久しぶりに再会された方もおられて、高校時代の懐かしい話で盛り上がりました。

男性9名、女性8名の17名が参加し、小田原市公益事業協会主催の「小田原宿観光回遊バス」を利用しました。

高校時代またその後、沢山の卒業生が先生方の御薫陶をいただき、人としての礎石つくりと心の糧を培う事が出来た事と存じます。我々にとつて心を育てて下さった素敵な先生方の方のいらつしやうた大崎高校が人生の原点なのです。

御健在であられる二クラスを御担任下さった女性の先生、岩井(旧姓高橋)先生、酒井(旧姓杉野)先生の御健勝を御祈りすると共に、私共昭和三十三年卒(古希)の昨今を御報告する事で、宮本先生はじめ連上の先生方への惜別の辞とさせて頂きます。



「石垣山一夜城歴史公園」での自己紹介と近況報告の様子



「松永記念館」での全員集合記念写真

http://www.geocities.jp/osakiris41/

松永記念館、石垣山一夜城歴史公園、小田原城では集合記念写真を撮影しましたので思い出の一駒になったことと思います。

今日はお天に笑った君に会えてよかった共に過ごした青春をわさわざとまで尋ねてくれてありがとう(河島英五氏著作「旧友再会」から引用)

同期の皆様、これからは日増しに暖かくなりますが、健康には留意されてお元氣にお過ごし下さい。

なお、今年5月9日(日)の「母の日」には恒例の大崎高校同窓会「梧桐会総会」が母校で開催されますので奮ってご参加ください。

## 梧桐会のアドレス

URL : <http://www.aogirikai.com/>  
 Mail : [info@aogirikai.com](mailto:info@aogirikai.com)  
 連絡先変更フォーム : <http://www.aogirikai.com/archive/form.php>  
 原稿の送り先 : [aogiri\\_kai@yahoo.co.jp](mailto:aogiri_kai@yahoo.co.jp)

## 教職員の転退

### 転出

- 三好喜輝 (地歴(世)) 新宿山吹高校(通信)
- 三浦一康 (数学) 八潮高校
- 関根身知子 (理科・実験助手)

### 転入

- 今橋智子 (英語) 駒場高校
- 瀧真一 (英語) 東高校
- 山本一美 (経営企画室長) 新宿山吹高校(定)
- 千歳が丘(再任用) 千歳が丘(再任用)
- 佐々木真琴 (事務・主任) 主務局・千代田税務署
- 掛川伸一 (事務・主任) 小山台高校

- 小巻明 (校長) 神代高校
- 北岡美紀子 (地歴(世)) 足立高校
- 大真敏章 (数学) 新規採用
- 鈴木達樹 (理科(生)) 新規採用
- 野中 悟 (理科(地)) 鷺宮高校
- 山上輝喜 (理科・実験助手) 蒲田高校
- 葛野 徹 (英語) 教諭・蒲田高校
- 中村 愛 (英語) 多摩工業高校
- 米澤 伸 (英語) 日本橋高校
- 青木 巧 (英語) 新規採用
- 菊地広志 (国語・非常勤) つばさ総合高校
- 石崎博美 (国語・非常勤) 第三商業高校
- 北本美津江 (経営企画室長) 練馬工業高校
- 青木淑美 (事務・主任) 園芸高校企画管理担当係長
- 東綾子 (事務・主任) 福祉保健局 事務・主任
- 井上隆 (校長) 岡本又吉 (理科(地))
- 上野郁子 (英語)

### 退職

職員だより

大崎高校の思い出

旧職員 宮坂 克子

私は平成15年に定年まで1年を残し、八王子東高校を最後に退職を致しました。その後嘱託につき、自由気ままに毎日をのんびりと過ごし、現在に至っております。

教職に着いて2校目、昭和46年から15年間大崎高校でお世話になりました。着任して2年目に結婚し、その後3人の子供を出産、その都度産休を取るなど仕事と育児の両立が大変な時期で、37年間の教員生活の中でも記憶に残る勤務校でした。

着任当時は都立高校の紛争が激しくなり始めた時にあつたり、職員会議も過激な一部のリーダーに妨害されるなど、日々緊張の連続だった事を記憶しています。しばらくして学校も落ち着きを取り戻し、都立のよき時代となって行ったのです。



北岳山頂にて

着任して2年目に結婚し、その後3人の子供を出産、その都度産休を取るなど仕事と育児の両立が大変な時期で、37年間の教員生活の中でも記憶に残る勤務校でした。着任当時は都立高校の紛争が激しくなり始めた時にあつたり、職員会議も過激な一部のリーダーに妨害されるなど、日々緊張の連続だった事を記憶しています。しばらくして学校も落ち着きを取り戻し、都立のよき時代となって行ったのです。

勤務の後半では都立十校戦の当番校になり、等々力陸上競技場(当時は観客席などない)を会場にした大会の運営を任せられたのです。OBの方々の協力を頂き部員全員が参加して大会を成功させた事も懐かしいです。

勤務の後半では都立十校戦の当番校になり、等々力陸上競技場(当時は観客席などない)を会場にした大会の運営を任せられたのです。OBの方々の協力を頂き部員全員が参加して大会を成功させた事も懐かしいです。

勤務の後半では都立十校戦の当番校になり、等々力陸上競技場(当時は観客席などない)を会場にした大会の運営を任せられたのです。OBの方々の協力を頂き部員全員が参加して大会を成功させた事も懐かしいです。

勤務の後半では都立十校戦の当番校になり、等々力陸上競技場(当時は観客席などない)を会場にした大会の運営を任せられたのです。OBの方々の協力を頂き部員全員が参加して大会を成功させた事も懐かしいです。

勤務の後半では都立十校戦の当番校になり、等々力陸上競技場(当時は観客席などない)を会場にした大会の運営を任せられたのです。OBの方々の協力を頂き部員全員が参加して大会を成功させた事も懐かしいです。

勤務の後半では都立十校戦の当番校になり、等々力陸上競技場(当時は観客席などない)を会場にした大会の運営を任せられたのです。OBの方々の協力を頂き部員全員が参加して大会を成功させた事も懐かしいです。

勤務の後半では都立十校戦の当番校になり、等々力陸上競技場(当時は観客席などない)を会場にした大会の運営を任せられたのです。OBの方々の協力を頂き部員全員が参加して大会を成功させた事も懐かしいです。

勤務の後半では都立十校戦の当番校になり、等々力陸上競技場(当時は観客席などない)を会場にした大会の運営を任せられたのです。OBの方々の協力を頂き部員全員が参加して大会を成功させた事も懐かしいです。

よる体育祭や球技大会、今では考えられないほど規制が少なく、自由な雰囲気の中で実施された文化祭などが懐かしいです。

また当時は矢野先生の指導のもとで園芸委員の活動が活発でした。校門前のロータリーや職員室、校長室前の庭はいつも手入れが行き届いていて、四季折々の花々が綺麗に咲いていました。庭にあつた小さな池でおたまたまくしを発見し、春の訪れを感じたものです。

大崎高校でお世話になった期間はゆるゆる都立高校の良さを感じたので、仕事と育児で忙しいながらも公私ともに充実し、楽しく過ごす事ができました。

今は大崎高校を含めて4校で出会った多くの教え子達の思い出が沢山あります。それぞれの勤務校での教え子達数名から結婚した事、子供を出産した事、仕事が大変な事、子供の成長ぶりなどの報告が届いています。また子供連れで我が家を訪ねてくれたりして、いまだに交流が続いていることは有難い事です。

煩雑で目まぐるしく仕事に追われていた頃のストレスから解放されて7年になります。高年期に入った今は、主婦もしながら自由な時間の中で、体力の続く限りこれからの人生を謳歌していきたいと思っております。

梧桐会の皆様のご健康を心からお祈りしております。

ご健康を心からお祈りしております。

ご健康を心からお祈りしております。

大崎高校12年間の思い出

旧職員 宮司 成昭



こんにちは。1992年4月から2003年3月まで12年間、理科(生物)を担当した宮司です。最初大崎高校に赴任したときは定年まで大崎にお世話になるつもりだったのですが、東京の異動要項の変更により願いは叶いませんでした。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。大崎高校で12年間、多くの生徒・職員・保護者の方との良き出会いがありました。また、皆さんの励ましがあつたり、私

自身が無事定年までこれたことにこの紙面を借りて感謝の言葉を申し上げます。謝の言葉を申し上げたいと思います。有難うございませう。

そこで、私にとって良き思い出のある大崎高校での12年間を振り返って見たいと思います。赴任した当初は比較的古い校舎で入学式の頃はまだ旧校舎で入学式の前は大井町線の踏切から正門に至るところは桜が満開で綺麗だったのを覚えています。また、職員室前やグラウンドの前の桜も見事で隣の戸越公園の緑と合わせ環境により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

大崎の後は駒場高校に異動し5年後の昨年3月に定年により退職しました。現在は非常勤教諭(嘱託)として、つばさ総合高校に勤務しております。

Table with 4 columns: University Name, Faculty, Male, Female. Lists various universities and their faculties.

Table with 4 columns: University Name, Faculty, Male, Female. Lists various universities and their faculties.

Table with 4 columns: Year, University Advancement Rate, Specialized Employment, Total. Shows trends from 2004 to 2009.

2009年度 進路状況のまとめ

Table with 4 columns: Destination, Exam Type, Number of Applicants, Number of Graduates. Shows enrollment statistics for 2009.

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

大崎高校12年間の思い出

編集後記

4月19日(月)23時を回ったところです。梧桐会報第56号をお届けします。が、現在のところ学校長の原稿が未入稿です。校長先生は着任されたばかり。しかも今日は学校が休みらしい。うーん、勝負は明日か？

宮本哲夫先生。大崎を代表する先生の一人です。良き時代の良き教師でした。私も3年生の時、「数III」を選択しました。砂かぶり(?)の席で一年間学習しましたが、国立理系志望が180度転換して私立文系を受験しました。先生の訃報を聞き、心当たりの方に追悼文をお願いしたら快くご執筆くださいました。これも先生が教えたからだとおもいます。あらためてご冥福をお祈りいたします。

今年はいつになく本業が忙しく、旧職員以外ほぼほぼメールで依頼しました。が、ことごとく辞退されてしまった。困り果てました。あとひとつふたつ欲しかったなあ。たまには原稿が多すぎて編集者を困らせて欲しいものです。そんなことはめったにありませんから。

さあ、来年は母校が創立百周年を迎えます。次号とその次の号で特集を組むことになりそうです。皆様は原稿依頼等をお願いすると思いますが、その時は辞退されることがないようにスタンバイをお願いします。

HP開設3周年ですが、先ほど見ましたらまだ去年のままでした。ごめんなさい。住所変更に関しては滞りなく届いておりますのでご利用ください。

今年も5月9日の母の日に大崎高校で梧桐会総会を開催します。いつものところまで待っているからね。必ず来てよ! (なべちゃん)